様　式　Ｃ－３７【作成上の注意】

１　この様式は、様式Ｃ－３３「実績報告書（研究実績報告書）」を提出した後に、科学研究費補助金による研究成果が図書・雑誌等に掲載された場合又は研究実績報告書（様式Ｃ－３３）で報告された出願中の産業財産権（特許・実用新案権・意匠権）が成立した場合（新たに出願した場合を含む。）に研究代表者がＡ４判（縦長）・両面印刷で作成し、（所属研究機関に補助金の管理を委任した場合は、当該研究機関を経由して）速やかに提出すること。なお、研究成果が掲載された図書・雑誌等については添付の必要はない。

また、所属研究機関を経由して提出する場合、提出にあたっては、特に研究機関からの公文書によることはなく、科学研究費担当課長等からの事務連絡で差し支えない。

２　「１．研究代表者氏名」欄の（　　）には、所属研究機関に補助金の管理を委任した者は（a）について、それ以外の者は(b)について記入すること。

３　「２．研究課題名（課題番号）」欄には、交付申請書に記載した研究課題名ならびに交付決定通知書に記載の課題番号（８桁）を記入すること。

４　「３．研究発表」欄には、それぞれの研究発表の種類ごとに本様式に記入した合計の件数を記入すること。

①雑誌論文

「著者名（※１）」、「論文標題」、「雑誌名（大学の研究紀要等を含む。）」、「査読の有無」、「巻」、「発行年（西暦）」、「最初と最後の頁」及び「掲載論文の DOI（デジタルオブジェクト識別子）（※２）」を記入すること。

電子ジャーナル等でページ数の表示がない場合は、「－」と記入すること。

②学会発表

「発表者名（※１）」、「発表標題」、「学会等名」、「発表年月日」、「発表場所（※３）」を記入すること。

招待講演の場合は、学会等名の次に「(招待講演)」と記入すること。

③図書

「著者名（※１）」、「出版社名」、「書名」、「発行年（西暦）」及び「総ページ数（共著の場合は最初と最後の頁を括弧内に記載)」を記入すること。

※１：原則全員入力すること。ただし、最大 20 名程度とし、以下は省略不可とする。

(a) 第一著者（学会発表の場合は発表代表者）

(b) 研究代表者、研究協力者

※２：電子ジャーナル等でページ数の表示がない場合は、「－」と記入すること。DOI が付されないものについては「なし」と記入すること。

※３：可能な限り詳細に記入し、海外の場合には国名も記入すること。

国内の場合：「会場名（都道府県名・市町村名)」

海外の場合：「都市名（国名)」

５　「４．研究成果による産業財産権の出願・取得状況」欄の「発明者名」と「権利者名」が同一で

ある場合には、「権利者名」の欄には、「同左」と記入すること。

6　研究実績報告書に記載したものについては、改めて提出する必要はない。

7　「機関番号（該当者のみ）」欄は、所属研究機関に補助金の管理を委任した者のみ、５桁の番号を記入すること。